

2010-07-16(金)

## ■地元のカフェでお茶する

チェーン店以外のカフェに入りたいと思って  
自宅の最寄り駅の名前+カフェで検索してみた。  
買った雑誌を読もうと思って、見つけたカフェに入った。

商店街を一本奥に入った道、緑に包まれた小径にひっそりたたずむ  
女性一人で営業している小さなカフェだった。  
こんな所にカフェがあるなんて知らなかった。

コーヒーを頼むと、陶器のカップで出てきた。  
ピッチャーに入ったミルクと、角砂糖も。  
これなら紙コップやポーションクリームの容器、砂糖の袋などのゴミが出ない。  
地域に根差したこういうカフェを応援したい。

だけど初めての店は、入ってみないと使い勝手がわからない。  
同じチェーン店ならメニューもサービスも、どこの店舗でも大体同じ。  
どういう店かわかって入る、安心感がある。

このお店は、女友達とおしゃべりするには向かない。  
小さなお店で、会話が店のお姉さんにまる聞こえになるから。  
店の隅で彼女の子供たちが遊んでいるので  
静かに本を読むにも向かない。  
雑誌を読むくらいがちょうどいいのかもしれない。

そういえば、ネットの口コミ情報には  
子供と一緒にでも入りやすい店って書いてあったな。

(アラサー女子)